

専修大学

図書館だより

第70号 2010. 4

C
O
N
T
E
N
T
S

強いて勉める「勉強」よ、さらば（図書館長 大庭 健）……………	2
シリーズ ムーサの神殿 資料紹介	
Der Österreichische Volkswirt (『オーストリア経済人』) 編集者としての G・シュトルパー ドイツ・オーストリアでの経済論争ー (加藤 浩平) ……	3
図書館春の企画展紹介 書物の美にふれる～西洋における装飾術の継承～…	4～5
『野原四郎文庫目録』を刊行しました ……	5
CiNii (サイニイ) を使って資料をどんどん集めよう! ……	6～7
図書館インフォメーション……………	8



『時祷書』彩色写本 / [Book of hours]. Mss.[ca.1450].

強いて勉める「勉強」よ、さらば

図書館長
大庭 健



新入生の皆さん、入学おめでとう。こう言うと、みなさんの中には、こうつぶやく人もいるかもしれない。大学に入ったことのどこが、めでたいんだ、と。このつぶやきには一理ある。しかし私は、それでも「おめでとう」を言いたい。なぜか？それは他でもない、「余計なことを考えずに、必要なことだけを身につけろ！」という抑圧のもとで、強いて勉める、という「勉強」におさらばできたから、だ。中学・高校の「勉強」の過程で棚上げしてしまった自分の疑問を棚卸して、「正解」がない「学び=探求」の面白さを味わう生活がはじまったのだ。これは、じつに、めでたいことではないか。

「なぜ？」「どうして？」という問は、生命力のバロメーターである。実際、幼児・小児の口からは、のべつ、この疑問詞が出てくる。「なぜ？」「どうして？」という問は、そう問う人の、しなやかさと可塑性の現れでもある。何に直面しても、「どうせ、こんなもんでしょ」「やっぱり、こうに決まってる」と反応するだけの人は、生命力が衰えて固まってしまった人である。「正解」はおろか、「正解」があるかどうかさえも確かではない事柄について「学ぶ=探求する」ということは、まさしく「なぜ？」「どうして？」という問を解き放つところから始まり、そこへまた舞い戻る、という試行錯誤に他ならない。

大学は、そうした「学び=探求」の場所であり、大学生であるということは、何の役に立つのかもわからない「学び=探求」にうつつを抜かしていてもいい、と周囲から認められる、ということである。もちろん大学での「学び=探求」の姿は、多様である。しかし、「本を読む」ことは、どういう形態の「学び=探求」にも欠かせない。なぜか？それは他でもない、何とか筋道を立て、先へ先へ考え進もうとした先人の思考の跡をたどること、これなしに、ものごとに驚く力・自分で考える力を養うことは不可能だから、である。もちろん百万人に一人の天才なら、先人の思考の跡をたどろうとすることなしに、自分ひとりで考え抜けるかもしれない。しかし、私たちは、そうした天才ではない。

本を読むということは、必要な情報を集めることではない。目下必要な情報を効率的に集めるだけなら、ネットを検索していればいい。本当に必要なことは、想像もしなかった現実にあふれて、驚く力を養うこと、思いもしなかった筋道で詰められていく考え方・感じ方に接して、みずから考える力・感じ入る力をも磨いていくこと、なのだ。大学の図書館は、まさにそうしたアナザー・ワールドとの出会いの場所である。どうか、みなさんも、図書館をもフルに活用して、「学び=探求」の面白さを味わっていただきたい。

(おおば たけし：文学部教授)



ムーサの神殿：

ムーサ（ミューズ）とは、ギリシャ神話で学問や芸術などあらゆる知的活動を司る9人の女神たちのこと。『ムーサの神殿（ムーセイオン）』は、美術館、博物館、図書館を表しており、ミュージアムの語源となっています。

古代エジプトの首都アレクサンドリアにつくられた総合学術機関「ムーセイオン」は、これに由来しており、その付属図書館が世界最古の図書館といわれています。

Der Österreichische Volkswirt (『オーストリア経済人』) 編集者としての

G・シュトルパー — ドイツ・オーストリアでの経済論争 —

加藤 浩平

現在のドイツにおいて最もポピュラーな経済ジャーナルといえば、『経済週間』(Wirtschaftswoche)であろうが、その前身といえる経済専門誌が、『ドイツ経済人』(Der deutsche Volkswirt. 1928-1933)と『オーストリア経済人』(Der Österreichische Volkswirt. 1908-1998)であった。本学図書館には『オーストリア経済人』の戦前分が所蔵されている(Z/330/O78)。両ジャーナルは、そのリベラルで体制批判的な記事内容のために共にナチスにより発行禁止処分を受けた(後者も1938年に一旦廃刊されている)。これらの経済誌では、編集者が誰であるかにより、寄稿者の選定、テーマの設定が大きく左右される。のみならず、編集者自身が、巻頭論文はもちろん、ほぼ毎号に記事を寄稿しており、その執筆量は膨大となる。これらの雑誌には、例えば、H. シャハト、J. シュンペーター、W. レプケ、A. リュスター、J. マルシャック、G. ハーベラーといった当時のドイツ語圏を代表するエコノミストが寄稿して景気論争が

戦わされたり、編集者による国家改造試論が掲載されて、大反響を呼び起こすことになった。政治記事では戦後西ドイツの大統領となるT. ホイスなども常連の寄稿者であった。両誌は活発な経済論壇の場を提供していたのだ。第一次大戦勃発時から、ナチスの政権掌握にいたるまで、この二つの経済誌の編集者の地位に相次いで就いたのが、ウィーン生まれのユダヤ系オーストリア人、グスタフ・シュトルパーであった。シュトルパーは同誌の発行禁止後、亡命先のニュー・ヨークで執筆した『近代独逸経済史1870年~1940年』、及び、第二次大戦後の米国の対独調査団(団長は元大統領フーバー)の報告である『ドイツの現実』の著者として知られる。彼は、ベーム・バヴェルク、メンガーらのオーストリア学派経済学の薫陶を受

けた経済理論家であるが、その本領はむしろジャーナリストとしての実践面にあり、一時期ドイツ民主党の代議士にもなっている。『オーストリア経済人』誌の編集者時代に彼が取上げたテーマは驚くほど多岐にわたる。当時の経済事情が伺われるので、試しに、彼が編集者に就いた最初の年(奇しくも第一次大戦勃発年)となった1914/15年の誌面から、シュトルパー執筆の記事を拾ってみよう。オーストリア・ハンガリー帝国を対象にして、通商問題、国際収支、貿易赤字の解消問題、貿易決済、財産税、火酒税、戦争経済、支払猶予条例、穀物調達、食料補給、穀物価格騰貴、穀物最高価格、穀物独占、食肉問題、対ドイツ関税同盟、戦時公債、労働組合、砂糖問題、ドイツ社会民主党の戦争目的、検閲問題、軍隊組織、仏伊経済計画、綿花条例、将来の貿易政策等々といった具合である。同誌には、その後、連載記事として、帝国貿易政策(シュトルパーは「ミッテルヨーロッパ構想」に加担)、「ドイツオーストリア」(帝国解体後の小オーストリア)

の社会経済問題、戦後賠償問題を寄稿している。『ドイツ経済人』誌へのシュトルパー執筆長期連載としては、ドイツの経済問題、賠償政策、財政改革プランがあり、それぞれ単行本として直後に出版されていることから、その反響の大きさが窺い知れる。当時の経済ジャーナルでの論争は学問的な水準が高い。『ドイツ経済人』誌には、シュトルパーの他、シュンペーターがドイツ財政問題を、F. バーデがヨーロッパ農業の発展可能性を、シャルが都市改革を、T. フォーゲルシュタインが独占問題の記事を長期連載している。当時の肉声を伝えるこうした経済記事に多くの研究者、学生が触れて欲しい。

(かとう こうへい：経済学部教授)



図書館春の企画展紹介

書物の美にふれる

～西洋における装飾術の継承～

期 間：2010年4月1日(木)

～4月27日(火)

開館時間：午前10時～午後5時

休 館：日曜、4月5日(月)

会 場：生田キャンパス

120年記念館3階

図書館

専修大学図書館では、春の企画展「書物の美にふれる—西洋における装飾術の継承—」を開催します。ぜひこの機会に、本学図書館所蔵の稀観書の数々をご覧いただき、西洋書物の美をご堪能ください。

本展示は、大きくふたつのコーナーに分かれています。

ひとつは、西洋中世の写本（手書きの本）の時代から、活版印刷術の発明の時期を経て、ウィリアム・モリス（1834-1896：イギリスの詩人、画家、デザイナー、装本家、社会思想家）の登場へといたる、西洋書物史の流れを学ぶコーナーです。ここでは、世界で十数点しか存在しない、『ポリクロニコン』（ヒグデン作のイギリス中世の歴史書）の彩色写本（手書きで色をつけた写本）や、絢爛豪華な時^{じとうしょ}禱書（教会で読まれる聖職者の礼拝用の書ではなく平信徒の個人的な祈りの手引書）や「インキュナブラ」（ヨーロッパで、活版印刷術の発明以後、1500年までの約半世紀間に刊行された本でその書誌学的重要性から特別にこのように呼ばれ珍重されている）、それに「世界三大美書」のひとつに数えられるケルムスコット・プレス（モリスの創設した私家版印刷所）版のチョーサー『作品集』等の優品・稀品も出品します。

手書き文字、挿絵、装飾、装丁等、書物の美しさにふれながら、書物の歴史を学ぶまたとない機

会となるのではないのでしょうか。

もうひとつのコーナーは、文字通り書物の美に「ふれる」試みとして、美しい書物の複製版（ファクシミリ版）を自由に手に取り見ていただくコーナーです。本学図書館に限らず、各図書館は資料（図書館の収集物）の「利用」と「保存」というアンビヴァレントな命題を抱えています。資料は人類共通の遺産である以上、図書館はその資料を利用に供していかねばならないのは当然です。しかし他方で、利用を自由にするということは、どうしても資料を傷めてしまいます。資料は人類共通の遺産である、というこの同じ理由から、図書館は、後世の人々のために資料を保存し、守っていかねばならない責務も負っています。

こうした悩ましい状況のなかでも、できるかぎり資料を利用してもらい、開かれた図書館を目指したいとの思いから、本学図書館は、貴重な資料のマイクロフィルム化等、さまざまに工夫してきました。原本を忠実に再現した複製版の購入もこうした試みのひとつです。複製版のなかにはたいへん珍しく高価な限定版で、ふだんは貴重書に準じた取り扱いをしているものもあります。しかし、今回はこれらの本にも自由にふれることができます。本展示にぜひご来場いただき、書物を「見る」楽しみ、「ふれる」楽しみを感じていただければ幸いです。

展示資料紹介



1. ヒグデン『ポリクロニコン』彩色写本 / Higden, Ranulf, d. 1364. [Polychronicon]. Ms. [ca. 1420].



2. 『ミサ聖歌集(ケルン)』 / [Missal (Cologne) with eighteenth century additions]. Mss. [ca 1460-1490].



3. 『時祷書』彩色写本 / [Book of hours]. Mss. [ca.1450].



4. バルトルス『ユスティニアヌス法典注釈書』 / Bartolus de Saxoferrato, 1314-1357. *Super prima[-tribus] parte Codicis*. Venetiis : D. petri Maufer Salici, 31 Jan. 1482. Bound.



5. ボッカッチョ『有名女性列伝』 / Boccaccio, Giovanni, 1313-1375. *L'opera de misser Giovanni Boccaccio de mulieribus claris ...* Venezia, 1506.



6. 『グレゴリオ聖歌』 / [Canto gregoriano]. Mss. [ca. 1410].



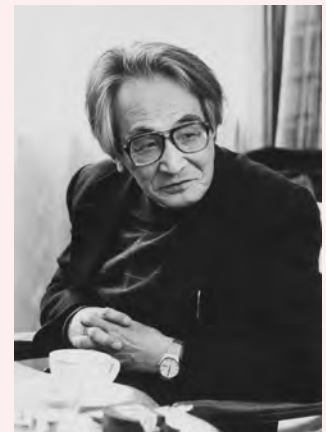
7. チョーサー『作品集』ケルムスコット・プレス版 / Chaucer, Geoffrey, d. 1400. [The works]. Hammersmith : Kelmscott Press, 1896.

『野原四郎文庫目録』を刊行しました

本学文学部教授であった野原四郎先生（1903-1981）は、北海道のご出身であり、昭和5（1930）年東京帝国大学文科大学東洋史学科を卒業されました。同年、庚午会（歴史学研究会の前身）が結成されると、これに積極的に参加、編集員として活躍されています。昭和13（1938）年には、研究の舞台を回教圏研究所に移され、イスラム研究に没頭されました。

戦後は『歴史評論』の編集長を昭和32（1957）年から10年間にわたって勤められる一方、昭和41（1966）年本学に文学部が開設されると、文学部教授に就任、昭和49（1974）年に退職されるまで本学歴史学会の発展に寄与されました。

本学図書館に所蔵されている野原文庫は、先生のご逝去（1981年1月3日）後に収蔵されたものです。そのうちわけを見ると、東洋史関係の和書2,230冊、洋書800冊となっています。特にイスラム関係図書、および義和団運動や五四運動を核とする中国近代史関係図書が大半を占めています。野原コレクションの公開により、中国近代史研究やイスラム研究がさらに活発となることを期待しています。



野原四郎

CiNii

(サイニイ)

を使って資料をどんどん集めよう!

「OPACで検索しても、ほとんど本が見つからなかった」そんな経験はありませんか? 「専修大学の図書館には、資料がないのか…」とあきらめないでください。本学所蔵の雑誌に収録された論文の中に、あな

たにぴったりの資料がたくさん隠れているはずです。オンライン・データベース「CiNii」を使えば簡単に論文を探し出すことができます。P.7のワークシートを使って、実際に探してみましょう。

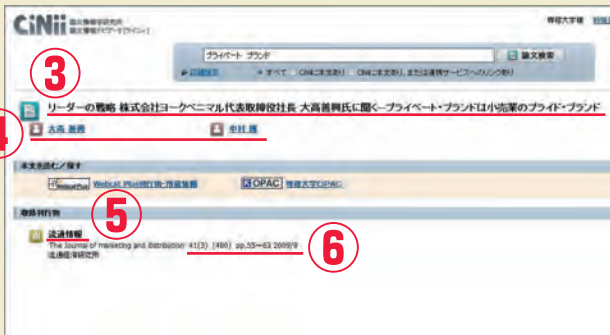
STEP 1 CiNii 雑誌に収録された論文や記事の情報を調べる アクセス : <http://ci.nii.ac.jp/>

[CiNii 検索画面]



① キーワードを入れて検索します。
例: プライベート ブランド

[CiNii 論文詳細表示画面]



論文や記事の情報が表示されます。

- ③ 論文・記事のタイトル
- ④ 論文・記事の著者
- ⑤ 雑誌 (収録刊行物) のタイトル
- ⑥ 巻 (号) (通号) ページ数 発行年月日

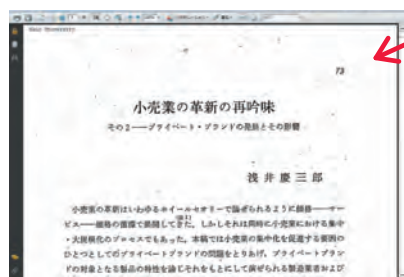
[CiNii 検索結果]



② 110件ヒットしました

CiNiiは2010年4月にリニューアルの予定です

CiNiiの便利なリンク



論文の表示には無料と有料のものがああります。学内のパソコンからアクセスすれば、有料論文のうち「定額許諾」の論文を表示することができます。



機関リポジトリ (大学等の電子アーカイブシステム) から論文表示

色々の大学の研究成果物 (論文等) を無料で閲覧することができます。



本学図書館の所蔵情報が表示されます。

STEP2 OPAC 雑誌が図書館にあるか調べる

[OPAC 検索画面]

⑦ タイトルにCiNiiで調べた雑誌のタイトルを入力します。

注意! 入力しないもの

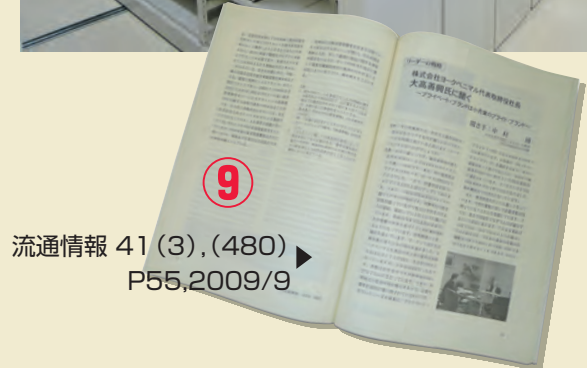
- × 論文・記事のタイトル
- × 論文・記事の著者
- × 雑誌の巻号や発行年

[OPAC 検索結果]

所蔵館	配置場所	文庫	請求記号	巻号	年月次	資料ID	資料状態
1	4F雑誌(書架)	-	Z675.R099	41(3)480	2009	-	貸出済
2	4F雑誌(書架)	-	Z675.R099	41(3)480	2009	-	貸出済
3	4F雑誌(書架)	-	Z675.R099	41(3)479	2009	-	貸出済
4	4F雑誌(書架)	-	Z675.R099	41(3)478	2009	-	貸出済
5	4F雑誌(書架)	-	Z675.R099	477	2009.3	-	貸出済
6	4F雑誌(書架)	-	Z675.R099	476	2009.2	-	貸出済
7	4F雑誌(書架)	-	Z675.R099	475	2009.1	-	貸出済
8	M3Fブルー区画	-	Z675.R099	463-474	2008.4-2008.12	100017171	書架
9	M3Fブルー区画	-	Z675.R099	461-462	2007.8-2007.12	100703142	書架
10	M3Fブルー区画	-	Z675.R099	442-456	2006.4-2006.12	100016409	書架

⑧ CiNiiで調べた雑誌が、本学図書館のどこに所蔵されているかを、「所蔵一覧」から調べます。

STEP3 書架 論文・記事を探す



流通情報 41 (3), (480)
P55,2009/9 ▶

⑨ OPACで調べた配置場所から雑誌を探します。

やってみよう

あなたのテーマで論文か記事を1つ探してみましよう。

STEP1 CiNiiで論文や記事の情報を調べる。

論文・記事	タイトル: 著者:
雑誌	タイトル: 巻(号)(通号): ページ数: 発行年月日: 出版社: ISSN:

STEP2 STEP1で調べた雑誌が図書館にあるか調べる。

- 本学にあり 所蔵館: _____ 配置場所: _____ 請求記号: _____
- 本学になし (STEP1をレファレンス・カウンターへ持って行き、他大学から入手できないか相談してみましよう)

図書館インフォメーション

>>> 図書館カレンダー

4月							5月							6月							7月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3							1			1	2	3	4	5					1	2	3
4	5	6	7	8	9	10	2	3	4	5	6	7	8	6	7	8	9	10	11	12	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18	19	11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24	16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25	26	18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30		23/30	24/31	25	26	27	28	29	27	28	29	30				25	26	27	28	29	30	31

*開館時間の変更および臨時の開館日・休館日は、その都度ホームページや掲示で案内します。
*法科大学院分館の開館情報は「専修大学図書館カレンダー（法科大学院分館）」をご覧ください。

開館時間：無印 本館・生田分館 月～金 9：00～21：00 土 9：00～19：00
神田分館・分室 月～土 9：00～22：00
休日開館：◎印 本館・神田分館 日 10：00～17：00（生田分館・神田7号館分室は休み）
休館日：□印

休日開館します。
7月4日(日)、11日(日)、18日(日)、25日(日)

>>> お知らせ

■ 図書館講習会

生田キャンパス

本館	図書館入門ツアー	4月6日(火)～23日(金)の月・水・金 16:30～17:00
	クイズラリー@本館	4月6日(火)～23日(金) いつでも参加可能
	図書館情報検索講習会 第1回	6月21日(月)～25日(金) ①13:05～14:05 ②14:50～15:50
生田分館	図書館入門ツアー	4月6日(火)～23日(金)の火・木 16:30～17:00

神田キャンパス

神田分館	図書館入門ツアー	年間随時受付
	知って得する 図書館情報検索講習会 ～前期試験・ゼミ発表に 役立つ文献検索～	5月17日(月)～22日(土) ①12:20～12:50 ②19:30～20:00
	知って得する 図書館情報検索講習会 ～文献検索早わかり～	6月21日(月)～26日(土) ①12:20～12:50 ②19:30～20:00
法科大学院分館	図書館入門ツアー	4月3日(土) ①13:00～13:20 ②13:25～13:45 ③13:50～14:10 4月5日(月) ①13:00～13:20 *4月5日(月)以降は随時受付
	情報検索講習会	4月3日(土) ①14:20～15:10 LEX/DBインターネット ②15:20～16:10 LL統合型法律情報システム ③16:20～17:10 Westlaw Japan
	情報検索講習会	4月5日(月) ①13:30～14:20 LEX/DBインターネット ②14:30～15:20 LL統合型法律情報システム ③15:30～16:20 Westlaw Japan

*詳細については、開催館のカウンターに問い合わせてください。
ホームページ、掲示でも案内いたします。

■ 情報検索コーナーのパソコンが 新しくなりました

各館情報検索コーナーのパソコンが更新され、OSはWindows 7になりました。3月16日(火)より仮運用、そして4月1日(木)より本運用を開始いたしました。今回、USBキーによる自動ログオン・ログオフ機能を導入しています。実際の利用方法につきましては、各館のカウンターにて案内しておりますので、利用を希望する方は、カウンターまで声をかけて下さい。



ブックエンド

坂本 龍馬

2010年のNHK大河ドラマでは「龍馬伝」が放送されている。「坂本龍馬」という名前は知っていても、実際にどのような人物なのか、知らない学生もいるだろう。彼は明治維新に影響を与えた人物であり、現在の私と同じ32歳で亡くなった。それを思うと、若くして偉業を成し遂げたという事に対し、改めて驚いている。図書館には坂本龍馬に関する本が50冊以上所蔵されている。今年には国民読書年でもあるので、興味があれば一度読んでみて欲しい。
生田図書課：飯泉 慎也

専修大学図書館だより 第70号

発行日：2010年4月1日

編集・発行：専修大学図書館（館長 大庭 健）

〒214-8580 神奈川県川崎市多摩区東三田2-1-1

Tel.044-911-1274 URL：http://www.senshu-u.ac.jp/libif/lib/index.html